

KAWASAKI

RACE HORSE OWNERS NEWS

川崎競馬 馬主協会ニュース NO.49

発行 令和6年1月8日

発行者 一般社団法人神奈川県馬主協会

会長 高橋 照比古

〒210-0011

神奈川県川崎市川崎区富士見 1-5-1

TEL: 044-246-5050



新年のご挨拶

会長 高橋 照比古

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、清々しく新年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。

私は、多くの改革を進めながら志半ばで天に召された前会長田中準市氏の遺志を継ぎ、会長に就任しました。前会長の功績を讃えながら、真摯に協会の健全な運営に努めてまいります。

さて、当協会の会員数も安定して600以上を維持し、我々役員・職員一同、多数の会員の皆様へのサービスを常に意識しながら尽力させていただいています。

我々の本拠地であります川崎競馬場は、ここ数年毎年売り上げレコードを更新しておりますが、一方で、公正確保面での緩みが気になるところです。公正で正しい競馬こそが、ファンに安心して楽しんでもいただけるレジャーとしての必要不可欠な要素だと、私もファンのひとりとして考えております。

また、新聞報道等で、会員の皆様も関心を持っておられるかと存じますが、前会長が長年要望してきました『甚大な水害から人馬を守り、充実した調教環境の整備が重要な目的の「きゅう舎地区移転」』については、現在、候補地選定のため、主催者である神奈川県川崎競馬組合と意見交換を重ねています。

最後になりますが、今年の一年が皆様にとって、実りある健やかなときであります様お祈りし、私の年頭の挨拶とします。



ご挨拶

神奈川県川崎競馬組合 管理者 武井 政二

新年明けましておめでとうございます。

神奈川県馬主協会会員の皆様におかれましては、川崎競馬の開催にあたりまして、日頃より多大なるご理解、ご協力を賜り心から御礼申し上げます。

昨年は、5月の新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが5類に移行されたことに伴い、川崎競馬でも入場制限措置を撤廃し、久方ぶりに多くのファンの皆様をお迎えして開催を継続することができました。

安心・安全に競馬開催を継続させることができたのも、皆様のご理解とご協力によるものと、深く感謝申し上げます。

今年度の川崎競馬の12月までの開催実績は、コロナ禍を経てインターネット投票が定着し在宅投票が依然として好調であるのに加え、本場来場者も前年度比163.5%と大きく伸びていることなどを受け、過去最高の売上を記録した昨年度とほぼ同水準の売上で推移しており、引き続き好調な状況を維持しております。

これも貴協会をはじめとする競馬関係者の皆様や競馬ファンなど多くの方々のご支援の賜物であり、改めて厚く御礼申し上げます。

さて、令和4年11月に地方競馬主催者や日本中央競馬会などから「全日本的なダート競走の体系整備について」として、芝とダートを両輪とする日本競馬の発展を目指し、地方競馬が主体となってダート競走の体系整備を進めていくことが発表されたところですが、いよいよ今年度から新たな競走体系が本格開始となっています。

川崎競馬では新型コロナウイルス感染症が5類へ移行し、本場に足を運んでいただくお客様が戻りつつあるなかで、ご来場いただいた多くの皆様が安心して快適に競馬観戦を楽しんでいただけるよう職員一同努めてまいります。

結びに今年1年の皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、挨拶とさせていただきます。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

令和6年度の新馬奨励金交付事業についてのお知らせ

『市場取引馬奨励金』

応募の受付は、抽選に参加を希望される会員ご本人（共有の場合は代表者）からの応募のみとします。

令和6年4月に送付します市場取引奨励金応募要項の中に、「応募用紙」を同封致しますので、住所・氏名をご記入の上、指定する期日までに送付してください。（詳細につきましては、応募要項に記載致します。）

また、令和6年度より、平等性を保つため当選され購入した方は、翌年度は応募できないことに変更となっております。ご理解とご協力をお願いします。

＊奨励金の条件、内容につきましては近日中に別紙にて郵送する予定です。

『2歳新馬奨励金』（変更はありません）

例年通り、事前申請でのみ受け付けます。

令和6年度一般2歳新馬奨励金事前登録の締め切り日 令和6年2月29日（木）17時

※ 必要書類（血統登録証明書、売買契約書（仔分の場合は不要）ともに写）を預託予定調教師経由または直接事務局に提出してください。

※ 共有馬の場合は、共有予定者名（共有者全員会員のみ申請可）もお申し出ください。

※ 事前登録後、馬体検査の前に馬主変更をした一般2歳馬については、支給対象外となります。（事前登録制度は、馬ではなく馬主に権利を与えるものであるため）

応募は1会員2頭まで（市場取引奨励金当選し、購買された方は1頭）です。

共有馬は、共有者全員が1頭分の権利を行使したことになります。



令和5年度 賞金奨励金等について

- 出走奨励金（川崎在きゅう馬）：12万円
- 会員所有の着外馬への手当：主催者から5万円＋当協会から3万円（協）＝8万円
- 川崎競馬場所属騎手騎乗での出走奨励金：2万円 * 3Kg以上の減量騎手の場合はさらに5千円加算
- A・B級競走入着付加奨励金：1～5着馬の川崎在きゅう馬の馬主に80万円～8万円付加支給
- C1級競走付加奨励：1～5着馬の川崎在きゅう馬の馬主に40万円～4万円付加支給
- C2級競走付加奨励：1～5着馬の馬主に20万円～2万円付加支給
- C3級競走付加奨励：1～5着馬の馬主に9万円～1万8千円付加支給
- 2歳競走付加奨励：1～5着馬の馬主に40万円～4万円付加支給
- 3歳競走付加奨励：1～5着馬の馬主に40万円～4万円付加支給
- 3歳以上馬で、2,000m以上の競走に出走した馬の馬主への奨励金：3万円
- 2歳馬で、1,600m以上の競走に出走した馬の馬主への奨励金：3万円
- 古馬ダートグレード競走に出走した川崎在きゅう馬の馬主：30万円
- ダートグレード競走に優先出走馬（トライアル優勝馬）として選出馬の馬主：100万円～200万円 ※指定馬等は半額となる。
- 2歳新馬（2歳中に能力試験合格後共済制度加入が条件）奨励金（協）：一律100万円（150頭）
※前年度に事前申し込みをした馬
- 市場取引馬奨励金（拡充・改定）（協）：
50名の会員に購買価格（消費税抜き）に応じて助成（購買価格の40%、300万円上限）
- ＊市場取引奨励馬は、3歳3月中までに能力試験合格かつ馬体検査合格後さらに100万円支給（協）（改定）
- 新馬戦・メインレース優勝馬の馬主（協）：褒賞品を贈呈
- C1～C3級、未格付けの特別競走優勝馬の馬主（協）（新規）：会長賞（2万円の商品券）を贈呈
- 共済制度の特典（協）：休養から帰きゅうした馬並びに長期在きゅうした馬に付加金支給

＊当協会の会員限定の特典は、（協）と記してあります。

＊新規、改定箇所は太字で表示しています。

＊奨励馬・共済制度には、遵守事項がありますので、事務局にお問い合わせください。



新会員紹介

(* 敬称略)

8月 中川 優斗
(株) MR
山下 貴晃
谷田部 靖
中越 達也
濱村 充哉
(有) 辻牧場
(株) gritterG
生垣 博志
石塚 辰也
宮崎 孝一郎
安原 浩二
鈴木 秀明
内山 啓
矢口 龍彦
久保 直樹
船木 幸雄
鈴木 昌樹
橋詰 弘一
三谷 輝夫
桑野 隆司

三重県
愛知県
東京都
東京都
大阪府
大阪府
北海道
東京都
東京都
東京都
神奈川県
北海道
神奈川県
埼玉県
茨城県
東京都
神奈川県
東京都
埼玉県
神奈川県
東京都

11月 松井 俊之
菅原 仁人
稲川 一
(株) 安達牧場
熊木 亮
内山 登志雄
岡田 拓也
後藤 貞夫
山本 益臣
松野 真一
山崎 祐嗣
福岡 隆史
中尾 勝
小山田 明人
鳴田 啓志
大原 知宏
小海 貴司
和田 博美
大澤 正和
山本 拓千

(共有)
(共有)

千葉県
北海道
東京都
北海道
東京都
神奈川県
東京都
愛知県
兵庫県
東京都
北海道
愛知県
東京都
神奈川県
千葉県
東京都
東京都
神奈川県
東京都
大阪府

社会福祉事業の実施について

神奈川県馬主協会の重要事業として、児童養護施設へクリスマスプレゼントをお届けしました。

【新日本学園】【川崎愛児園】【ル・プリばらいと・えき】の3施設へ商品券をお送りしました。

施設のみなさんからも、とてもあたたかいお礼のお手紙を頂戴いたしました。

馬主協会からのご案内

『会員用指定席について』

川崎競馬開催中の馬主協会の指定席(4階)は、1会員につき3枚までの発行となります。

(共有会員さまは、1会員につき1枚です。)

*ご予約はお受けできません。

*当日、先着順に受付いたします。

『協会 WEB サイトのご案内』

馬主会ニュース、番組表、規定集等は当協会ウェブサイトからもダウンロードできますので、ペーパーレス化をご希望の方は事務局までメールまたはお電話でお知らせください。

また、随時お知らせも掲載しておりますのでご覧ください。

www.kanagawa-bashukai.or.jp

Mail: owners@kanagawa-bashukai.or.jp

令和5年度「馬頭観世音菩薩大祭」 並びに「関係物故馬慰霊祭」

令和5年10月2日(月)に、「馬頭観世音菩薩大祭」並びに「関係物故愛馬慰霊祭」を執り行いましたので、ご報告致します。

本年度も、新型コロナウイルスの感染症拡大防止のため縮小開催とし、関係団体の代表の方を中心に、ご参列いただきました。

例年より気温も高く、さわやかなお天気の中、現役愛馬達の無事故や競馬事業の成功を祈念するとともに、併せて、この1年の間に物故した愛馬達のご冥福をお祈りし、供養

を行いました。

お忙しい中ご参列いただきました方々に、厚くお礼申し上げます。(献杯並びに法要後の直会は、今年度も中止とさせていただきます。)



金子正彦の Jockey Life

ジョッキーライフ

■ Jockey Life ～中越琉世騎手～

金子正彦元騎手が聞く川崎ジョッキーズの素顔。

Jockey Life インタビューの第14回にご登場いただくのは中越琉世（なかごし・りゅうせい）騎手。

高知のトップジョッキーだった父の背中を見て育ち、「土佐のいごっそう」らしい気質で後輩たちの面倒を見る親分肌。2016年のデビューから7年が過ぎ、今年は川崎ジョッキーズカップで年間チャンピオンにも輝いています。

【金子】出身は高知だもんね。兄弟は？

【中越】はい。父が高知競馬でジョッキーをしていましたから、その環境で生まれました。ひとりっ子です。

【金子】お父さんの存在は大きいよね。

【中越】保育園の時から父の乗る姿を見ていて、その姿がかっこよくて、もう小学生の時には騎手になろうと自分の心には決めてました。

【金子】物心ついたときからジョッキーになることを考えていたんだね。お父さんは高知競馬で6度もリーディングを獲った中越豊光騎手。園田に移籍して通算1706勝した名ジョッキー。

【中越】引退後は川崎で厩務員をしていましたが、今は園田にいます。

【金子】騎手になりたいってお父さんに話したときの反応は？

【中越】子供の頃からの気持ちを父には話したことはなくて、中学卒業間近になって、騎手受けたいって言ったら、ひと言目は「はい？」って疑問符。子供の頃から騎手になりたかったと説得したら判ってくれて、応援してくれました。

【金子】今も小柄だけど、デビューの時はもっと小さかったよね？

【中越】地方競馬教養センターに入ったときは146センチ、35キロでしたが、デビューする頃には149センチ、40キロに成長して、今は45キロまで増えました。

【金子】2016年のデビューだね。同期はいるの？

【中越】94期生で卒業したのは7人。南関東では浦和の保園翔也、船橋の岡村健司がいます

【金子】今は佐藤博紀厩舎所属だけど、デビューは武井和実厩舎だったね。

【中越】父が武井和実厩舎の厩務員になったので、入所の時から決まっていた。目指していた頃は競馬場がこんな各地にあることも判っていなかったの、てっきり地元の高知からデビューすると思っていたんです。でも親父は地元で甘やかしたくないから、南関東で頑張ってたかったみたいです。

【金子】お父さんは川崎で厩務員としてもブルーセレブ等の重賞馬を手がけていたね。

【中越】僕がセンターに入学するために必要なお金をブルーセレブが稼いでくれました（笑）

【金子】若武者賞を勝ったグラッシーズマン（船橋・林幻厩舎）はブルーセレブの仔だね。

【中越】ブルーセレブに乗っていた森泰斗さんからそう教えてもらってうれしかったです。センターにいても活躍は見ていましたから。

【金子】勝負服の「胴桃、袖黒、白二本輪」はお父さんから受け継いだ同じ柄だね？

【中越】はい、まったく同じです。お父さんは好きにしろって了承してくれました。厩舎実習中はお父さんが技術面のほかにも手首、足首を柔らかくしたほうがいいなどアドバイスしてくれて。「目標は父を超えること」って掲げたら、「俺

を意識しすぎるな、甘えるな」と言われましたけど（笑）。むちゃくちゃ重い勝負服です。

【金子】一緒にレースに乗りたかったね。

【中越】お父さんは手首を骨折した後遺症で力出し切れないと引退を決意してしまっただけで、本当はいっしょに乗ってみたかったです。そして、いつか越えられたらって。「無理だな」ってお父さんからあっさり言われました（汗）

【金子】調教には何頭くらい乗っているの？

【中越】2時半の開門から9時半の開門まで20頭、フルに乗ってます。

【金子】それだけ頑張ってるんだから、もっとレースに乗せてもらえたらいいよね。見てると良いレースしてるけどな。

【中越】馬主さんの希望もあるでしょうし、厳しい世界に入ったことは覚悟していますから。本当はもっと乗りたい！

【金子】レースでこだわっているところはあるの？

【中越】道中は無駄な動きをしないようにしたり、馬の負担になることはしないようにしています。

【金子】初騎乗のことは覚えてる？

【中越】川崎開催が4月1日にあったんで、センターを終了してすぐ。河津先生のシンフォニーヒルズだったんですけど、頭の中は緊張で真っ白。ケツが中国をついて行って8着でした。パドックでは今から特別な世界に入るんだと実感しました。

【金子】印象に残っているレースは？デビュー年の秋から約1年間は高知で期間限定騎乗していたんだよね。

【中越】やっぱり初勝利かな。騎手としての初勝利は期間限定騎乗をした高知で10月29日（ウインプロスパー・74戦目）に挙げたんですけど、南関東では山田質先生のサンドルトンが最初の勝利。ヤングジョッキーズシリーズで高知から川崎に乗りに来て逃げ切り勝ち。これは忘れられません。



撮影：真鍋元

【金子】2019年のヤングジョッキーズシリーズではファイナルに進出して中山競馬場で勝利を挙げたよね。

【中越】ファイナルは2回経験しました。2019年の第1戦はギャンブラーという馬に乗ったんですけど、中山の芝なのにスロー過ぎて、ずっと閉じ込められてしまった。それでも最後の直線勝負だけで4着。2戦目がダート1800で同じくスローペース。リョウランヒーローに乗って後ろにいたんですけど、早めに外に出して差し切って勝つことができました。

【金子】豪快だったよね。しかもガッツポーズを決めた！
そういえば、2023年の川崎ジョッキーズカップでも年間チャンピオンになって賞金30万円を手にしたんだってよね。"モツてる、ね。"

【中越】すぐに振り込まれたので、全部貯金しました。

【金子】なかなか、しっかりしてるね。

【中越】最終戦というところで4位だと分かっていたので、あとは2着か1着を取ればワンチャン総合優勝できるかなと思っていたので狙っていました。川崎ジョッキーズカップは1年間を通して、川崎のジョッキーだけでレースができるので面白いし、みんなと戦えるのが嬉しいです。

【金子】もう25歳。高知の男だし、お酒も飲んだよね？

【中越】飲めますよ！

【金子】『中越会』っていうのがあるらしいじゃないの。

【中越】後輩たちとたまに集まっています。メンバーは櫻井、池谷、古岡、新原、野畑と男同士で。

【金子】そういう時は競馬の話をするの？

【中越】うーん、ほとんどしません。プライベートな話ばかりかな（笑）
最近は身体を作りたいとジムにも通っているんで3年くらい飲む量を減らしています。体幹トレーニングや怪我防止のためです。メンタルも鍛えられるしモチベーションになります。

【金子】自信にもなるよね。騎乗にも効果が出ているんじゃない。

【中越】まだまだ足りませんが、体幹がつくと馬を抑えられるようになりますね。

【金子】お父さんの他に目指したいジョッキーはいる？

【中越】吉原寛人騎手が好きですね。金沢から来てテン乗りの馬をポンポン勝つってすごいことだなんて。だからレースもよく見るようにしてます。

【金子】あんなにアブミを短くして姿勢を低くすると馬にも負担が掛からないんだらうな。追えるし。

【中越】例えば、他の人が大逃げして止まってしまう馬を、同じく大逃げしても残してしまう。どうしてなんだろうって。2023年の佐々木竹見カップでライジングサミットに乗って大逃げして勝った時には驚きました。

【金子】馬に楽をさせながら逃げているんだらうな。
高知や北海道で期間限定騎乗しているけど、それは自分の意思だったの？

【中越】まず高知は自分の意思です。今のままでは置いていかれてしまうと希望しました。門別は声を掛けてもらっていたのもあったし佐藤博紀先生も進めてくれました。道営なら2歳も多くて馬乗りの勉強には1番いいと挑戦しました。親父のことは知っていても僕は初対面な方ばかりなので緊張はしますが貴重な経験はできました。

【金子】ジョッキーやっていたら思い通りに行くことばかりじゃないからね。悩みのないジョッキーはいないよ。

【中越】高知では騎乗数も乗れたので展開や馬の癖をつかむ勉強になりました。道営では2歳に対する扶助操作の扱いを学んで、考え方も変わりました。



撮影：真鍋元

【金子】最近は見ている、逃げても良いし、人気のない馬でも差してくる。充実した乗り方しているのでは？

【中越】そうですね。前はイケイケで乗っていたりもしましたが、馬に応じた乗り方ができるようになりました。馬主さんに喜んでもらえるレースをしたいですね。

【金子】もっと人気馬に乗れるといいよね。内容は良くなってるんだから。

【中越】人気馬できっちり勝ちたいです。仕事は笑顔で元氣よくやろうというつもっています。

【金子】追い方も迫力ある追い方するよね。

【中越】教養センターの時から動かないタイプの馬を乗ることが多かった。動かない馬を動かすのはやりがいがあります。

【金子】教官は生徒の力を伸ばす合った馬を選んで乗せるんだらう。所属の佐藤博紀調教師も苦労人だし人柄がいいから、よく見ていてくれると思うよ。働きやすいでしょ。

【中越】先生は状況報告すれば意見もちゃんと聞いてくれます。調教も他の厩舎に乗ることをあと押ししてくれます。

【金子】弟デシの野畑凌騎手も大活躍してるし、今は道営から岩橋騎手が佐藤博紀厩舎にきてるね。2023年はどんな年だった？

【中越】勉強の年でしたが、川崎ジョッキーズカップを優勝できよかったです。

【金子】9番人気の馬での逆転優勝はすごい！通算100勝も近づいてるね。

【中越】筋トレも頑張って勝ち星を増やしたいです。

【金子】もうデビューから7年だもんね。これから先のことは？

【中越】先輩たちが家族のために頑張っているのを見ると、自分がその立場になったらどんな考えで競馬に乗っているのかなって思う。

【金子】いい人がいるの？

【中越】いません（汗）。

【金子】それでは、募集中と言うことで（笑）。
2024年も始まったばかりだけど、どんな1年にしたいですか？



撮影：真鍋元

【中越】冷静な騎乗をして、勝ち星を増やせるように頑張ります。馬主さんはじめ、ファンの方にも喜んでもらえる騎乗をしていきたいです。

【金子】今日は忙しいところをありがとう。

若いのにしっかりした考えの持ち主。これからの騎乗にも注目しています。



★金子正彦プロフィール

1962年11月12日神奈川県出身。
1979年11月19日の騎手デビューから16,482戦1,227勝を挙げ、2017年に引退。
重賞勝ち「東京ダービー（サイレントスタメン）」、「浦和記念（モエトレジャー）」、「桜花賞（ミライ）」、「ハイセイコー記念（ソルテ）」など11勝。
現在は競馬専門誌等でコラムを執筆している。

特別レース優勝馬（12月開催まで）			関係者の皆さま おめでとうございます！（*敬称略）		
出走日	レース	レース名	馬名	馬主	調教師
2023.6.12	2	テントウムシ特別	クロスレイジング	三浦 勝仁	加藤 誠一
2023.6.12	3	郭公特別	オペラシオン	前川 俊行	佐藤 博紀
2023.6.12	10	カペラ賞	エラボレート	伊達 泰明	林 隆之
2023.6.13	2	モンシロチョウ特別	ミスティライラック	山口 敦広	平田 正一
2023.6.13	4	小千鳥特別	リコーベレッタ	土橋 正雄	久保 秀男
2023.6.14	2	ホテル特別	ホークマン	松谷 翔太	山崎 裕也
2023.6.15	2	ヴィントシュトース賞	キモンアップル	小林 祥晃	山崎 裕也
2023.6.15	10	スペリオール賞	キョウエイメジャー	田中 晴夫	佐々木 仁
2023.6.16	5	青葉木菟特別	デアベゼブリック	吉岡 大樹	平田 正一
2023.6.16	10	見返り美人特別	モンディアマン	門澤 慎	鈴木 義久
2023.6.16	11	麦日和特別	アラモードパイオ	パイオ(株)	山崎 尋美
2023.7.3	3	ランボ特別	ヤマイチアクトレス	西村 豊	佐藤 博紀
2023.7.3	4	ライトニング賞	レモンアイカー	塚田 義広	山崎 裕也
2023.7.3	7	キャビア賞	ハーモニーレグス	日下部 勝徳	高月 賢一
2023.7.3	8	フォアグラ賞	ヴィブエアー	楠 昌史	内田 勝義
2023.7.3	9	声優原奈津子生誕記念STLDASH	ヘレンキムゼー	村野 康司	内田 勝義
2023.7.3	11	アクルックス賞	リーチアディール	山本 将司	加藤 誠一
2023.7.3	12	赤翡翠特別	サンライズソング	西村 専次	安池 成実
2023.7.4	5	シャイニングスター賞	ホークマン	松谷 翔太	山崎 裕也
2023.7.5	4	アゲハチョウ特別	テンバイパー	馬場 剛	八木 仁
2023.7.5	10	江戸切子特別	ソウルストライク	(株)レッドマジック	高月 賢一
2023.7.6	1	燕特別	サンエイグロー	鈴木 雅俊	高月 賢一
2023.7.6	2	サンダーボルト賞	プレジールツッキー	橋井 広幸	古澤 悟
2023.7.6	7	フォーカード賞	モエヨドラゴン	野村 茂雄	佐々木 仁
2023.7.6	8	ブラックジャック賞	ペイシャガン	北所 拓也	岩本 洋
2023.7.6	9	前田夕暮 生誕140周年記念	ディーエスフランク	秋谷 壽之	佐々木 仁
2023.7.6	12	OMOTANはだの賞	チハヤ	浦野 和由	加藤 誠一
2023.7.7	8	亜咲花が川崎に花をさかせま賞	キバルスター	須山 悟至	鈴木 義久
2023.7.26	3	仏法僧特別	オリコウキング	(有)森井ホームサービス	安池 成実
2023.7.26	8	満漢全席賞	ムーランアルザン	村上 卓史	山崎 裕也
2023.7.26	10	みうら夜市特別	レッドスパロー	野村 茂雄	佐々木 仁
2023.7.26	11	三浦すいか特別	キョウエイメジャー	田中 晴夫	佐々木 仁
2023.7.27	3	オオムラサキ特別	アジアミッション	栗山 正	山崎 裕也
2023.7.27	4	YJSTライアルラウンド川崎 第1戦	ワールドウィスラー	篠塚 和郎	久保 勇
2023.7.27	5	オーブ特別	グローリアスメイ	中村 保	河津 裕昭
2023.7.27	6	YJSTライアルラウンド川崎 第2戦	リオンポラリス	井手 慶祐	内田 勝義
2023.7.27	7	アウローラ特別	エスポワールゲート	斉藤 三寛	池田 孝
2023.7.28	2	ドーン賞	サンエイヴィクター	鈴木 雅俊	高月 賢一
2023.7.28	8	ベーパーミント賞	ドンブラコ	木村 恵理	安池 成実
2023.7.29	3	翡翠特別	エスプリゴンザレス	依田 泰雄	久保 秀男
2023.7.29	4	シャイニングヒーロー賞	クロスレイジング	三浦 勝仁	加藤 誠一
2023.7.29	7	アコンカグア賞	サキガケパイオ	パイオ(株)	山崎 尋美
2023.7.29	8	エペレスト賞	ナリノパロン	成塚 清志	内田 勝義
2023.7.29	9	七夜月特別	モエヨドラゴン	野村 茂雄	佐々木 仁
2023.7.29	11	キリマンジャロ賞	ゼンコウティ	倉持 俊彦	佐藤 博紀

出走日	レース	レース名	馬 名	馬 主	調教師
2023.8.21	5	ソルレヴェンテ特別	バカラボーイ	岩倉 俊之	山崎 裕也
2023.8.21	8	ヴェルトラオム特別	シゲルダンガン	森中 啓子	鈴木 義久
2023.8.21	10	鶴特別	ヴィンチェンツォ	(有) 泰興建設	安池 成実
2023.8.21	11	凌霄花特別	ムーランアジュール	村上 卓史	山崎 裕也
2023.8.21	12	アマゾン賞	インゲニウム	程田 真司	林 隆之
2023.8.23	3	オオクワガタ特別	テルオール	(株) g l i t t e r G	鈴木 義久
2023.8.23	9	カノーブス賞	タイセイストラダ	田中 成奉	内田 勝義
2023.8.23	10	法師蟬特別	ベイシャガン	北所 拓也	岩本 洋
2023.8.24	7	兜賞	サラサワン	上手 健太郎	山崎 裕也
2023.8.24	8	鎧賞	ララランド	椎名 節	内田 勝義
2023.8.24	11	初陣賞	アジアミッション	栗山 正	山崎 裕也
2023.8.25	2	オレガノ賞	ライパチ	江俣 俊美	古澤 悟
2023.8.25	7	クミン賞	フォルリリアーナ	八嶋 長久	久保 秀男
2023.8.25	10	やまなみ五湖「宮ヶ瀬湖」「奥相模湖」賞	ベラルー	安原 浩司	酒井 忍
2023.9.11	5	エストレージャ特別	カネトシシュキン	兼松 昌男	佐々木 仁
2023.9.11	8	マイアミ賞	マルゼンスター	欠畑 圭一	池田 孝
2023.9.11	9	ルドベキア特別	エオリエンヌ	(有) キャロットファーム	内田 勝義
2023.9.12	7	ステッラ特別	ビクシーワルツ	小沼 一成	鈴木 義久
2023.9.13	4	シャイニングトレジャー賞	ドウザン	(株) B Z H O L D I N G S	高月 賢一
2023.9.13	10	川崎競輪バンクリニューアル記念	トキノゴールド	橋詰 弘一	八木 正喜
2023.9.13	12	梟特別	ダズリングスカイ	須山 悟至	鈴木 義久
2023.9.14	10	涼秋特別	ベラルー	安原 浩司	酒井 忍
2023.9.15	1	スピア賞	シゲルアレグリア	森中 啓子	古澤 悟
2023.9.15	7	軍配賞	ハーモニーレグルス	日下部 勝徳	高月 賢一
2023.9.15	10	かわさきジャズ&かわさきミュートン記念	フィスラー	小泉 修	八木 正喜
2023.9.15	11	かわさきジャズ2023開催記念	サンダーゼウス	谷岡 真喜	高月 賢一
2023.10.9	5	小町特別	ウインアザレア	(株) ウイン	河津 裕昭
2023.10.9	11	御成特別	ドミネートシチー	(株) 友駿ホースクラブ	高月 賢一
2023.10.10	4	天王山賞	ドナスウェット	小川 眞査雄	武井 和実
2023.10.10	5	大返し賞	マイド	(株) ニッシンホールディングス	林 隆之
2023.10.10	9	めいど いんおおいそ賞	カルナック	(有) 社台レースホース	山崎 尋美
2023.10.10	12	津久井やまびこ祭りカップ	フェールデレーヴ	桑田 照夫	佐藤 博紀
2023.10.12	4	影武者賞	クリコマ	鈴木 雅俊	高月 賢一
2023.10.12	6	甲冑賞	デルマニンフ	浅沼 廣幸	山崎 裕也
2023.10.12	7	旗印賞	ヴィブエアー	楠 昌史	内田 勝義
2023.10.12	8	吹き矢賞	スノーフェス	吉田 千津	高橋 宏征
2023.10.12	9	材木座特別	サラサワン	上手 健太郎	山崎 裕也
2023.10.12	10	七里ヶ浜特別	キョウエイメジャー	田中 晴夫	佐々木 仁
2023.10.13	3	木菟特別	シゲルマッハ	森中 啓子	鈴木 義久
2023.10.13	6	山椒賞	ニンジャゴー	野村 茂雄	佐々木 仁
2023.10.13	10	やまなし甲州賞	サンオークレア	(株) 加藤ステーブル	山崎 裕也
2023.11.6	8	セイロン賞	シャンパンファイト	竹下 浩一	甲田 悟史
2023.11.6	9	アッサム賞	キャップ	長島 利治	林 隆之
2023.11.6	11	馬産地日高特別	キョウエイメジャー	田中 晴夫	佐々木 仁
2023.11.7	1	ヴェロス特別	ナリノビスケッツ	成塚 清志	内田 勝義
2023.11.7	10	時雨空特別	ソウルストライク	(株) レッドマジック	高月 賢一
2023.11.8	9	川崎若駒オープン	クリコマ	鈴木 雅俊	高月 賢一
2023.11.8	10	ノベンバースター賞	ヴィクトウーラ	鈴木 昌樹	田島 寿一
2023.11.9	8	ウイスキー賞	ネフィリム	桑野 隆司	高月 賢一
2023.11.9	9	ウオッカ賞	フエ	大久保 和夫	岩本 洋
2023.11.10	4	百舌鳥(もず)特別	クロニオス	鈴木 昌樹	田島 寿一
2023.11.10	7	クローブ賞	ニジタルト	藤井 謙	林 隆之
2023.11.10	10	疾風怒濤賞	ミツカネブルート	小山田 満	高橋 宏征
2023.12.11	6	ヴェネツィア賞	ブラックロータス	(株) レッドマジック	高月 賢一
2023.12.12	9	ディセンバースター賞	ソウルストライク	(株) レッドマジック	高月 賢一
2023.12.13	2	カンパネッロ特別	シャイニングヒカリ	伊藤 享	佐々木 仁
2023.12.13	10	チャーチルダウンズ特別	フィスラー	小泉 修	八木 正喜
2023.12.13	12	クロシェット特別	アニトラ	(株) G1レーシング	山崎 尋美
2023.12.14	6	YJ S ファイナルラウンド川崎 第1戦	ウルトラヨウコ	吉橋 英隆	佐々木 仁
2023.12.14	7	マンデリン賞	マイド	(株) ニッシンホールディングス	林 隆之
2023.12.14	8	YJ S ファイナルラウンド川崎 第2戦	コンピエーニュ	伊達 泰明	林 隆之
2023.12.14	10	YJ S ファイナルラウンド川崎 第3戦	エンジェルリッター	岡本 真二	内田 勝義
2023.12.14	12	キングの塔特別	モンディアマン	門澤 慎	鈴木 義久
2023.12.15	5	ティング賞	キタノトパーズ	北所 拓也	岩本 洋
2023.12.15	6	ジンジャー賞	タービンホール	加治屋 貞光	栗林 信文
2023.12.15	7	カルダモン賞	ジェムストーン	長島 利治	林 隆之
2023.12.15	10	湯河原梅林「梅の宴」賞	ジュラメント	須山 悟至	鈴木 義久
2023.12.15	12	45thホワイトクリスマス賞	インナースティール	吉田 晴哉	内田 勝義

令和5年度新馬戦優勝馬

関係者の皆さま おめでとうございます！（12月開催まで*敬称略）

出走日	レース	馬 名	父 母	馬 主	調教師	騎 手
2023.6.16	3	シナノスマイル	ディスクリートキャット トゥルヴァーユ	小林 和義	鈴木 義久	町田 直希
2023.6.16	4	ツキシロ	ファインニードル ハマギク	鈴木 基容	高月 賢一	森 泰斗
2023.7.6	3	コルベット	エスポワールシチー クラリン	岡本 真二	加藤 誠一	御神本 訓史
2023.7.7	4	イソエヴィ克蘭ト	ネロ シンワシュシュ	磯部 敏夫	鈴木 義久	町田 直希
2023.7.7	5	マイケルマキシマス	ダノンレジェンド グレインライン	(有) グランド牧場	内田 勝義	町田 直希
2023.7.28	3	モンゲースパイ	シュヴァルグラン ハタノフォルトウナ	須山 悟至	高月 賢一	矢野 貴之
2023.7.28	5	ルートヴィヒ	サトノアラジン コスモミザール	(同) J P N 技研	高月 賢一	森 泰斗
2023.8.25	4	サクラギ	パイロ サウスグローリー	鈴木 基容	高月 賢一	森 泰斗
2023.8.25	5	クリコマ	マジスティックウォリアー ムツミマーベラス	鈴木 雅俊	高月 賢一	野畑 凌
2023.8.25	6	ドウザン	スクリーンヒーロー セシャト	(株) BZ HOLDINGS	高月 賢一	森 泰斗
2023.9.15	2	ムサシ	ラブリーデイ ミスコマチ	古賀 慎一	佐藤 博紀	安藤 洋一
2023.9.15	3	シントーユタカ	ユアーズトゥルーリ エクスタシー	中野 辰三	平田 正一	町田 直希
2023.9.15	4	エターナルセイバー	ニシケンモノノフ ガイヤクイン	小橋 亮太	八木 仁	森 泰斗
2023.10.13	1	サンファウンテン	アルアイン トールディクイント	(株) 加藤ステーブル	林 隆之	新原 周馬
2023.10.13	2	ドウザンワン	パイロ ミラクルロンド	(株) BZ HOLDINGS	高月 賢一	増田 充宏
2023.11.10	1	アリハッピー	ディープブリランテ リアハッピー	(有) 泰興建設	安池 成実	今野 忠成
2023.11.10	2	サムライウォーリア	レインボーライン フェアリーナカヤマ	紙谷 洋一	栗林 信文	本田 正重
2023.11.10	3	イロハニホ	ヘニーヒューズ ジャーマンアイリス	(株) レッドマジック	高月 賢一	森 泰斗
2023.12.15	2	ライゴウ	バトルプラン ギンザクインビー	山本 将司	加藤 誠一	矢野 貴之
2023.12.15	3	アイルプロテクト	エスポワールシチー ユーアーマイン	日下部 勝徳	高月 賢一	矢野 貴之

高橋 照比古さん

中川明美の川崎競馬eye

あなたに会いたい



10月11日付で神奈川県馬主協会の会長に就任された高橋照比古さん。2007年からは理事、その後は副会長として歴代の会長を支えてきた。川崎市出身で、現在は多摩区や麻生区に特別養護老人ホーム4カ所と保育園3カ所のほか学童保育園も経営してる。

「モンテッソーリ教育、と言って、子どもには自ら育つ力が備わっていると考えサポートしていきます。例えば、砂場で遊びましょと限られた空間だけを与えず、自由な空間や時間を遊びに費やして子供の可能性を優先する教育です。学童保育もやっているから親御さんとも長いお付き合いになります」と高橋さん。

76歳になる今日までの経歴は実にユニークだ。教師だった両親の元で4人姉弟の末っ子として育った。時代は学生運動の真っ最中。大学はロックアウトされ、その間に会ったのがボウリング。その後一大ブームになっていくが、当時は日本に入ってきたばかりで、高橋さんはハワイやロサンゼルスに勉強に行き技術を身につけ、ボールに穴を開けるドリラーやボーリング場のレーンを磨くりサーフェイスの仕事で全国からの依頼は引っぱりだこだった。



「1960年代前半から日本ではボウリングが人気となって、1972年にはボウリング人口が1,000万人に達したと新聞に記述がありましたね。ブームに乗って夜中まで仕事をしました」。

大学を出ると両親の達での願いで小学校の教員になった。平間小学校で担任を持ったが、夏休みに子供たちに筏で川遊びをさせたことが問題となり10ヶ月で退職。その後は川崎市の健康福祉局に勤め、それが現在の福祉事業のきっかけになった。「高齢者の住まいが重要だと考えられ始めた頃で、高橋さんちは土地があるんだから特別養護老人ホームにしてはどうかと役所のOBから勧められました」と現在に至る。

馬主になったのは56歳の時。腎臓ガンを患い、右側を摘出してもステージ4の診断。余命二年と宣告された。それなら好きなことをしようと馬を持った。「私が生まれた年に川崎競馬場ができたのも何かの縁でしょうか。20歳の頃から川崎競馬場に来ていました。日刊競馬の名物記者だった有泉さん(故人)とも親しくなって、馬が一生懸命走る姿に魅了されていきました。今もこうして生きていますが、競馬は楽しいからアドレナリンが出て、そのおかげかもしれません(笑)。馬主になって、もう24年。川崎競馬場に来ている方の中でも古い方ではないでしょうか」。

2000年にキンブルという馬を買ったのが最初。「生きているうちに口取り写真を撮りたいと思って買ったら、持って1戦目で勝ってくれて。3頭目に北海道で走っていたのを買ったのがプルザトリガーです」。

プルザトリガーは遅咲きの大輪。北海道では2勝していたが、高橋さんの持ち馬になってからはなかなか勝てなかった。「逃げてはパテ、差しては届かずというレースが続いていました。4歳夏に腹痛で死にかけたこともあったんですが、5歳になる頃から特別戦で勝てるようになって、トゥインクルレディー賞を優勝。次のTCKディスタフも勝ってNARグランプリで表彰されましたから忘れられない馬ですね。根気強く待っていて良かったと思っています」。



6歳で引退したプルザトリガーは繁殖入りし、産駒はすべて高橋さんの持ち馬になっているが、8頭を残して腹痛で亡くなった。何度も感動の涙を与えてくれた馬だった。

「今の持ち馬は7、8頭。予算を決めて自分でセリに行き買って買うことが多いですね。予算を決めておかないとセリでは熱くなってオーバーしますから(笑)」。

会長に就任してからもスタンスは変わっていないが、川崎競馬の問題点が山積みなことを改めて実感する。「川崎競馬で強い馬を作るには、環境を充実させなければなりません。多摩川に近い小向トレーニングセンターを災害から守ることも大事ですし、厩務員の人材対策として生活環境を整える努力も急がなければいけない。『見る競馬』『買う競馬』『考察する競馬』『人の心を熱くする競馬』など競馬には様々な面がありますが、馬主には競走馬が生まれて成長を楽しむ競馬もあります。川崎競馬が幅広く愛されるように、役員の皆さんや各委員会と共に役割を果たし、地域住民や各団体と協力して、ひとつひとつ確実に歩んでいきたいと思っています」。



培ってきた知見を元に、川崎競馬と真摯に向き合う覚悟がそこには見えた。

(文・中川 明美 写真・真鍋 元)

南関魂

なんかんだましい

高橋華代子の南関東競馬



新しい年が始まりましたね。全人馬ともに怪我なく無事に競馬開催が行われることを祈りながら、今年もどうぞよろしくお願いします！さて、昨年は川崎若手ジョッキーたちの活躍がより目立つ1年になりました。今回はそんな若手ジョッキーたちにスポットをあててお伝えしたいと思います。

～野畑凌（のばたりょう）騎手～

デビュー2年目の野畑凌騎手は、非常に内容の濃い1年になりました。昨年だけで地方通算106勝（デビューから通算153勝、12月31日を終えた時点）。この数字について、地方競馬全国協会さんが、データが残っている1973年以降の記録を調べてくださいました。南関東競馬史50年の中で、2年目の騎手としては初の快挙とのこと。



野畑凌（のばたりょう）騎手

さらに、ヤングジョッキーズシリーズファイナルラウンド中山ではJRA初勝利をあげました。

そして、12月31日に大井で行われた東京2歳優駿牝馬は、地元のローリエフレイバーを勝利に導き、4連勝で人馬ともに初タイトルを獲得。野畑騎手は「重賞で人気馬に乗せて頂いたのは初めてでしたが、緊張感を楽しむことができました。ゴールした瞬間は勝った実感がわきませんでした、（インタビュー中に）だんだんといてきました」とコメント。

改めて、この1年を振り返って頂きました。「すごくいい馬に乗せて頂いて勝たせて頂き、感謝しています。100勝は達成できましたが、全然、満足はしていません。もっと勝てたレースもありますし、取りこぼしも多かつ

たです。今年は少しずつ修正をしていって、勝ち鞍をもっと伸ばしたいです。この調子で、レースだけではなく朝の調教も疎かにせず、しっかりと仕事をしたいです。今、すごく楽しいです！」

～新原周馬（にいはらしゅうま）騎手～

野畑騎手と同期の新原周馬騎手も昨年は57勝をあげ、デビューから地方通算111勝を達成。激戦区・南関東において、デビュー2年目で100勝越えというのは、なかなかできることではありません。すごい数字です！

ヤングジョッキーズシリーズファイナルラウンドでは、人気薄の馬たちを上位に持ってくる活躍も目立ちました。それにより総合3位となり、表彰台へ。



新原周馬（にいはらしゅうま）騎手

新原騎手にも、この1年を振り返って頂きました。「たくさんの方にお世話になり、感謝しています。みんなからも『2年目で100勝はすごいよ』って言って頂くんですが、自分の中では全くすごいことだと思っていません。野畑君は昨年だけで100勝もしていますから。いくら勝っても野畑君が勝っていれば目立たないですし、やっぱりダメなんですよ。悔しいです。（ヤングジョッキートライアルラウンドの3位は？）上にはまだ1位も2位もいるので納得はしていません。でも、芝に初めて乗せて頂いたり、いい経験をさせて頂きました」。

今年はデビュー3年目を迎えます。どんな気持ちで新しい年と向き合うのでしょうか。「去年の自分に負けないことということです。成績は上回りたいですし、そのためには朝の調教もしっかり頑張りながら、怪我なく年間を通してレースに乗り続けたいです。最低人気でも勝てることはありますし、気持ち的には勝ちに執着して、1レース1レースで1着を目指します！」

～神尾香澄（かみおかすみ）騎手～

10月22日に盛岡競馬場で行われたOROターフスブ

リントオープン（芝からダート変更・1000m）は、神尾香澄騎手が騎乗した2番人気マッドシェリー（馬主・大越徹朗様、川崎・山田質厩舎）がコースレコードで逃げ切り勝ちを収めました。マッドシェリーをはじめ、大越オーナー、山田調教師、神尾騎手にとっても、うれしい重賞初制覇。

自身の初勝利もこの馬であげている神尾騎手は「とても思い入れのある仔です。こういうチャンスはなかなか頂けるものではないので、感謝の気持ちでいっぱいです。勝つことが出来て本当に良かったなぁと思います。ハナを切って、自分のペースで競馬ができました。直線向いた時には勝てるなと思いました」とコメント。

神尾騎手はレースが終わると深夜に川崎へ帰り、翌朝はいつも通り2時半から調教に乗りました。周りの皆さんからも祝福の嵐で「すごうれしかったです」と笑顔がこぼれました。



神尾香澄（かみおかすみ）騎手

早いもので、神尾騎手はデビューから丸3年になろうとしています。どんなことを考えながら日々過ごしているのでしょうか。「この仕事をしていると生き方のカッコいい人が周りにたくさんいて、私もここで頑張りたいなと、思わせてくれます。想像していた以上に厳しい仕事ですが、応援してくれる方、喜んでくれる方もたくさんいて、とてもやりがいのある仕事です。重賞を勝たせて頂いて、もっとうまくなりたいなと思ったし、喜んでくれる人もたくさんいて本当にありがたいなって思います。これからもひとつひとつ向き合って成長していきたいです」（神尾騎手）。

～騎手候補生たちについて～

昨年の7月から12月にかけて、地方競馬教養センター第105期の加藤雄真（かとうゆうま）騎手候補生と佐野遥久（さのはるく）騎手候補生の2名が、川崎競馬場や小向トレーニングセンターでの実習を行いました。



向かって左が佐野騎手候補生、向かって右が加藤騎手候補生

加藤騎手候補生は福島県出身。山崎尋美厩舎所属です。キズナが勝った日本ダービーを東京競馬場で観戦し、鞍上の武豊騎手の姿に憧れ、騎手を目指しました。実習期間の5か月ほどを振り返ると「とても充実した時間でした。技術はもちろんですが、人間関係なども含め、技術以外の部分でも成長ができたかなと思っています」（加藤騎手候補生）。

佐野騎手候補生は静岡県出身。鈴木義久厩舎所属です。子供の頃から馬に乗る機会があり、そこから騎手になりたいと思うようになりました。「実習期間は、競走馬に跨っていることが改めて実感できて、馬それぞれで乗り方を変えなくてはいけない対応力を身に着けることができました。見るのと乗るのとでは全然違って難しいので、センターに戻ってからレースをたくさん見て、イメージトレーニングを積みたいと思います」（佐野騎手候補生）。

なお、加藤騎手候補生も佐野騎手候補生も、全国ポニー競馬選手権『ジョッキーベイビーズ』決勝大会の優勝者です。加藤騎手候補生は2017年、佐野騎手候補生が2019年。このすごい経歴について、私は別の関係者から聞きました。2人とも自分からは口にしないというのも、謙虚ですね。

この新年号が皆様のお手元に届く頃には、教養センターで騎手試験合格に向けて頑張っている頃だと思います。次のコラムでは『合格』という、うれしいニュースが届けられることを願っています！

*参考までに、加藤騎手候補生の師匠・山崎調教師も佐野騎手候補生の師匠・鈴木調教師も、数多くの重賞勝ちを収めたトップジョッキーでした（山崎調教師は川崎、鈴木調教師は上山→川崎）。山崎調教師は教養センター第20期、鈴木調教師は第57期です。

（文・写真 高橋 華代子）

2023年の2才戦もほぼ終盤を迎え、地方競馬における2オリーディングサイヤーは、ほぼ新種牡馬のモーニンが手にすることになりそうです。モーニンはダート界では横綱格のヘニーヒューズ産駒の持込馬で、2015年春に3才でデビューすると未勝利戦から破竹の勢いで4連勝、2016年になるとGⅢの根岸ステークスを制して重賞ウイナーの仲間入り、その勢いのままGⅠフェブラリーステークスを制した快足馬でした。2019年に引退して2020年から優駿スタリオンで種牡馬になると、リーズナブルな種付料（受胎条件50万円）もあってか、初年度から190頭に種付けするほどの人気を集め、その産駒たち（初年度血統登録数は118頭）が今年の2才戦を賑わし、地方では既に40頭が勝ち上がっています。その後、2021年は178頭、2022年は種付料が80万円に上がりましたが167頭、そして今年はさらに100万円に上がったものの134頭に種付けし、その人気に陰りは見られません。産駒の特徴は仕上がりが良く早い時期から始動できる、またスピードを武器に地方の特徴である短距離の新馬戦に強いという印象があります。北海道の1才競り開始以前に行われた新馬戦から結果が伴っていたことで、今年の競りでは早くも人気種牡馬の一角を形成していましたが、馬格のある牡馬は既になかなか高額で取引されていたため、2024年の競りで購入するには相応の予算が必要になってくるかもしれません。

一方、11月下旬から2024年の種付料も続々と発表され、ここにきてほぼ全て出揃いました。今年の話は何といっても、社台スタリオンのキタサンブラックが昨年の2倍（受胎条件500万円→1,000万円）に続き、今年も2倍に跳ね上がり、2,000万円と日本の種付料最高値になったことでしたが、その後にジャパンカップを圧勝したキタサンブラック産駒のイクイノックスが電撃引退し、同じ社台スタリオンで種牡馬入り、初年度の値付料がこちらも父と同じ受胎条件2,000万円に設定された上に、即日満口になったことでした。2,000万円のコストをかけても、イクイノックスを種付けしたいという生産者は多いようで、この種（たね）を獲得することは至難の業になりそうです。3冠馬のコントレイルでもスタートは1,200万円だったので、イクイノックスがどれだけ高く評価されているのかがわかります。また、イクイノックスの陰に隠れてしまっていますが、社台スタリオン

にはシュネルマイスター（父Kingman）やグレナディアーズ（父Frankel）も入り、サンデーサイレンス系、ディープインパクト系繁殖牝馬に配合しやすい新種牡馬がラインナップに加わったことで今後の展開が気になるところです。ダート系種牡馬に関しても、成功事例の多いチャンピオンズカップ馬から、2021年勝馬であるテオーケインズ（アロースタッド）と2022年勝馬であるジュンライトボルト（優駿スタリオン）が同時に種牡馬入りし、来年、どの程度の繁殖牝馬を集められるか、興味が高まります。特にテオーケインズはここ最近の1才馬市場で常に高い評価を受けているシニスターミニスターの貴重な後継種牡馬として期待が大きく、初年度から受胎条件250万円と、日高のダート系新種牡馬としてはかなり高い水準の種付料が設定されました。母系にはサンデーサイレンスの血が入っているものの、マンハッタンカフェを挟んでいるため、サンデー直仔種牡馬の産駒や、母の父がサンデー産駒の場合には3×4の血量、いわゆる奇跡の血量18.75%になるという使いやすさもあるようです。

種牡馬の話題を取り上げていますと話題が尽きないのですが、最後に2024年の競りに関して付け加えたいと思います。2023年の競りは、何とんでもサマーセールの上場頭数の多さと、開催された1週間の暑さが参加された方の記憶には強く残っていることでしょう。サマーセールの前半には毎日、300頭近い頭数が上場され、正午12時から始まったセリの終了時刻が20時近くになる日もありました。北海道の静内といっても連日30℃を超える気温の中で、上場馬を出される生産者やコンサイナーの負担は想像以上で、また購入する馬主の方々も体力を消耗し途中で引き上げざるを得ない光景も数多く見られました。これを受けて、2024年の北海道市場における1才競りは、7月に行われるセクションセールを2日間から3日間に（1日増）、サマーセールも上場頭数によっては5日間から6日間に1日増やすという日程が発表されました。運営の詳細はこれから徐々に明らかになると思いますが、この変更には1日の上場頭数を一定数以下に抑制したいという市場側の意向が表れているように思います。

神奈川県馬主協会
理事 広報委員長 杉浦和也



令和5年度より新規入会審査が変更になりました

「毎月」行われておりました入会審査ですが、令和5年度より4月、6月、10月、1月の年4回に変更になりました。
従いまして、新規入会時期は5月、8月、11月、2月の年4回になりますので、入会希望の方をご紹介の際はご留意いただきますようお願い致します。



一般社団法人 神奈川県馬主協会

電話 .044-246-5050 FAX.044-245-8090

事務局長 沖村 朋彦

事務 加藤 佳子 会報編集 粕谷 知美